

行政視察報告書

令和 6 年 5 月 28 日

長浜市議会議長 中川勇様

長浜市議会議員 村山 さおり

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 可児市・加賀市 行政視察
2. 視察期間 令和 6 年 5 月 23 日（木）～5 月 24 日（金）
3. 視察場所及び目的
 - ① 岐阜県可児市 ・地域の活性化 について
 - ② 石川県加賀市 ・教育改革について
4. 調査内容感想等

・視察の目的

可児市：山城を活かしたまちづくり、チャンバラ合戦等の地域づくりや、企業や地域団体との連携、協働

加賀市：プログラミング・STEM教育、教育総合支援センターについて

・視察の内容

可児市：可児市の歴史や数多く存在する山城を活かしたイベントの紹介や、その山城の保全に尽力されている団体との協働の内容について説明を受けた

加賀市：プログラミングを活かしたSTEAM教育について説明を受けた。その後、教育総合支援センターに移動し、事業の説明と現地見学をさせていただ

いた。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

可児市：当市と同様高齢化が進んでいるという課題はあったが、市と地域団体、企業がうまく連携して山城めぐりや歴史好きをターゲットに毎年イベントを開催しておられた。歴史的資産については当市も豊富にあるので、ターゲットを絞ってのイベントの開催（宿泊型）が増やせないか模索する。

加賀市：個別主体的な学びを実践されていた。

プログラミングを取り入れることで継続的な学びにつなげ、発表という表現力を身につけ、課題を解決するところまで達成しておられた。

当市も文科省の学校DX戦略アドバイザーの制度が使えないか提案したい。